



笠間市 地域包括支援センター
KASAMA

包括ケア会議だより

Vol.1
R3.5.25

こんにちは。笠間市地域包括支援センターです。

ジメジメと雨の日が増えてきました。気持ちは晴れやかにいきたいですね。

さて、今年度の包括ケア会議は個別事例検討会として開催しています。今回は、居宅介護支援事業所、社会福祉協議会、家庭裁判所の皆さんにご参加いただきました。

★支援困難事例について検討しました。

今回検討したのは「親族間で紛争が起きているケース」です。

ご本人を支援する親族同志の思いや意見が異なるため大きなもめごとになってしまっています。心配するお気持ちが強いことの表れではあるのですが、当のご本人が一番悲しむ状況になってしまっていることは、支援者である私たち福祉や介護のスタッフから見ても明らかです。

今回は家庭裁判所の専門家もウェブで参加いただき貴重なご意見をいただくことができました。

参加者からは、「関係機関としては、ご本人のサービスが途切れないように支援すべき」、「家族問題は法的な制度を利用して話し合う方法もある」等の意見が出ました。

包括ケアを地域で支える私たちは、ご本人が「本当はどうしたいのか」「自分自身の人生をどう生きたいのか」、そこに寄り添いながら支援を続けることしかできません。ご本人がこれからの限りある人生を、心も体もすこやかに過ごしていけるように支えていこうと思います。

＊＊3月の検討事例の経過報告＊＊

★「支援が必要なのにサービスを拒否する独居の方のケース」

現在、サービス利用には至っていませんが、それぞれの関係者が定期的に訪問しお声掛けをしています。さりげない会話の中から困りごとを聞き出していこうと思います。



困難事例でお悩みでしたら、一緒に事例検討しませんか？

下記までご連絡よろしくお願いたします。

検討事例
募集中



笠間市地域包括支援センター TEL 0296-78-5871